

<p>【技術の名称】 大林組強度差RC増設壁耐震補強工法 -既存躯体と強度差のあるRC増設壁による耐震補強工法- (改定1)</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第16-17号 改1 性能証明発効日：2019年5月27日</p> <p>【取得者】 株式会社大林組</p>
---	---

【技術の概要】

本技術は、耐震補強工事に於いて既存躯体よりも高い強度のコンクリートで構築した内付けRC増設壁による耐震補強の設計法と、その施工法に関するものである。

【改定の内容】

新規：GBRC 性能証明 第16-17号 (2016年8月16日)
 改定1：GBRC 性能証明 第16-17号 改1 (2019年5月27日)
 ・増打ち壁を適用対象に追加

【技術開発の趣旨】

壁を増設する耐震補強工法は、強度抵抗型建物の保有水平耐力向上に最も有効な補強工法の一つであるが、増設壁は建物の使用性を低下させる場合が多い。本技術はこの課題を解消することを意図して開発され、増設壁を周辺の既存躯体よりも高い強度のコンクリートで構築することでせん断強度を向上させ、増設壁厚をできるだけ薄く、少ない箇所数による効率的な補強が可能となる。また、既存壁に増厚して構成させる増打ち壁についても適用対象としている。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「大林組強度差RC増設壁耐震補強工法 設計施工要領書」に従って設計・施工された鉄筋コンクリート造増設壁は、同要領書で定める終局せん断耐力を有する。



図1 既存躯体よりも高強度なコンクリートによる増設壁

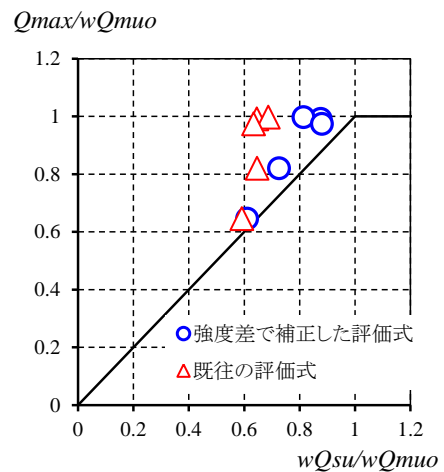


図2 一体壁としてせん断耐力の向上効果の例



図3 WJ目粗し接合工法を併用した耐力の向上

【本技術の問合せ先】

株式会社大林組技術研究所 担当者：栗田 康平
 〒204-8558 東京都清瀬市下清戸 4-640

E-mail：kurita.kohei@obayashi.co.jp
 TEL：042-495-1013 FAX：042-495-0904